



平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月1日

上場会社名 イー・ガーディアン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6050 URL <http://www.e-guardian.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高谷 康久
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 溝辺 裕 (TEL) 03-5575-2561
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	1,833	△2.0	139	△18.8	162	△16.9	84	△24.5
25年9月期第3四半期	1,871	14.8	172	289.3	195	208.6	112	335.9

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 84百万円 (△24.5%) 25年9月期第3四半期112百万円 (335.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	52.53	52.03
25年9月期第3四半期	69.50	68.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	1,362	1,047	76.8	649.53
25年9月期	1,429	1,058	73.9	641.22

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 1,046百万円 25年9月期 1,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年9月期の1株当たりの配当金につきましては、現在未定です。

3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,500	0.5	196	3.7	217	△5.0	130	0.0	78.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	1,698,800株	25年9月期	1,698,800株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	88,347株	25年9月期	49,747株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	1,617,440株	25年9月期3Q	1,618,682株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、現政権の経済対策による円安、株価の上昇などを背景に、景気の緩やかな回復基調が見られたものの、新興国経済の減速や近隣諸国との政治的緊張、さらには消費増税後の個人消費への影響など、国内外の先行きには依然として不透明感が残されております。

一方、モバイルを含む国内のインターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及を背景に引き続き市場成長が継続しており、今後もインターネットにおける技術革新はますます進み、様々なサービスが展開されていくものと予想されます。

また、投稿掲示板やブログ・SNSなどのコミュニティサイトを含むソーシャルWEBサービス(※)の活性化が進む一方で、こうしたソーシャルWEBサービスを利用したネットワーク犯罪やなりすましによる不正アクセス禁止法違反等のサイバー犯罪は年々増加傾向にあるため、ユーザーが安心して利用できるようなソーシャルWEBサービスの安全性を求める声は一層高まりを見せており、投稿監視やカスタマーサポート(以下、「CS」という)のニーズはますます増加しております。さらに今日では、このようなソーシャルWEBサービスの普及を背景に、マーケティングや販売促進活動といったソーシャルメディアの企業利用が一層本格化しております。

用語説明

(※) SNSやブログ等のソーシャルメディアや、ソーシャルゲーム、ソーシャルコマースなどの個人同士双方向のコミュニケーションが介在する全てのインターネットメディア

このような環境のもと、当社は平成25年10月に株式会社リボルバー、グランドデザイン&カンパニー株式会社とそれぞれ協業を開始し、市場拡大に向けて積極的に取り組みを行いました。また、投稿監視システム「E-Trident」をより簡単・効率的に導入することができるプラグイン「E-Trident Link」のリリース及び保険代理店Webページを自動で簡単に発見・管理できるプラグイン「Smart Page Tracker」の提供、並びに東京大学と共同でインターネット上の不適切な画像を識別するための「自動識別型画像フィルタリングシステム」の研究についても取り組み、システム商材の強化に努めております。加えて平成26年5月に、日本マルチメディアサービス株式会社との資本業務提携を開始し、新規顧客開拓や既存顧客での販路拡大及び両社が保有するコールセンター、監視センターのインフラの相互活用の推進によるコスト低減を目指しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,833,240千円(前年同四半期比2.0%減)、営業利益は139,798千円(前年同四半期比18.8%減)、経常利益は162,242千円(前年同四半期比16.9%減)、四半期純利益は84,970千円(前年同四半期比24.5%減)となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はありません。業務の種類別の業績は以下の通りであります。

① ソーシャルサポート

近年急成長しているソーシャルメディアにおいて、監視・CSだけではなく運用や分析といった多種多様な新サービスの展開や大型案件の獲得に注力いたしました。一部大口顧客との取引は減少しましたが、投稿監視システム「E-Trident」及びソーシャルメディア運用支援ツール「ソーシャルダッシュボード+」によりサービスの付加価値を高めることで既存顧客への深耕営業や新規開拓、競合からのスイッチングを図り、シェア拡大を目指してまいりました。

その結果、売上高は971,287千円(前年同四半期比14.0%減)となりました。

② ゲームサポート

豊富な運用実績とノウハウの蓄積により既存顧客との関係の強化を目指すと同時に、コンシューマー向けゲームを作成している大手企業からの新規案件獲得に注力いたしました。また、市場の拡大が続いているソーシャルゲームにおけるサービス展開に注力し、多言語対応といった既存サービス領域の拡大に加え、AppleがiOS(※1)上で運営するApp StoreやGoogleが運営するAndroid(※2)携帯向けのアプリマーケットであるGoogle Play内で展開されるスマートフォンゲームが増加し、それらに同様のサービスを提供することで新規顧客の獲得を目指してまいりました。

その結果、売上高は644,880千円(前年同四半期比18.7%増)となりました。

用語説明

- (※1) 米国Apple社のiPhone/iPod touch/iPadに搭載されているOS（オペレーティングシステム）
- (※2) 米国Google社のスマートフォン向けOS

③ アド・プロセス

既存の広告審査業務だけでなく、広告枠管理から入稿管理、広告ライティング等の提供サービスの拡大に注力するとともに、広告入稿管理業務を円滑に実施するための独自システム開発をセットで販売いたしました。また、保険代理店Webページ管理システム「Smart Page Tracker」の提供を開始することで競合他社との差別化を図り、既存顧客の深耕や新規開拓、大型案件の獲得を目指してまいりました。

その結果、売上高は217,072千円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、1,166,561千円となり、前連結会計年度末における流動資産1,227,044千円に対し、60,483千円の減少（前連結会計年度末比4.9%減）となりました。

これは主に、現金及び預金が85,945千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、195,489千円となり、前連結会計年度末における固定資産202,946千円に対し、7,457千円の減少（前連結会計年度末比3.7%減）となりました。

これは主に、投資その他の資産が25,004千円増加した一方、有形固定資産及び無形固定資産であるソフトウェアが減価償却により32,812千円減少したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,362,050千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、314,106千円となり、前連結会計年度末における負債371,597千円に対し、57,490千円の減少（前連結会計年度末比15.5%減）となりました。

これは主に、未払法人税等が69,826千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,047,943千円となり、前連結会計年度末における純資産1,058,394千円に対し、10,450千円の減少（前連結会計年度末比1.0%減）となりました。

これは主に、利益剰余金が68,469千円増加した一方、自己株式取得に伴う自己株式が79,995千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度の業績予想は平成26年2月3日公表時点から変更なく、現時点で通期連結業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911,681	825,735
売掛金	253,519	289,289
仕掛品	2,858	2,566
繰延税金資産	35,371	20,795
その他	23,614	28,174
流動資産合計	1,227,044	1,166,561
固定資産		
有形固定資産	32,133	26,727
無形固定資産		
のれん	22,308	17,745
ソフトウェア	110,394	87,901
その他	251	251
無形固定資産合計	132,954	105,898
投資その他の資産	37,858	62,863
固定資産合計	202,946	195,489
資産合計	1,429,991	1,362,050
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,543	14,626
未払金	199,663	207,790
未払費用	5,223	6,047
未払法人税等	82,598	12,771
未払消費税等	28,817	25,714
賞与引当金	34,924	39,363
その他	17,825	7,699
流動負債合計	371,597	314,014
固定負債		
その他	—	91
固定負債合計	—	91
負債合計	371,597	314,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	340,059	340,059
資本剰余金	297,309	297,309
利益剰余金	466,080	534,548
自己株式	△46,034	△125,887
株主資本合計	1,057,413	1,046,029
新株予約権	980	1,913
純資産合計	1,058,394	1,047,943
負債純資産合計	1,429,991	1,362,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,871,450	1,833,240
売上原価	1,350,567	1,310,917
売上総利益	520,883	522,323
販売費及び一般管理費	348,701	382,525
営業利益	172,181	139,798
営業外収益		
補助金収入	23,029	21,479
その他	814	1,236
営業外収益合計	23,844	22,716
営業外費用		
為替差損	706	173
その他	1	98
営業外費用合計	707	271
経常利益	195,318	162,242
特別損失		
固定資産売却損	—	191
投資有価証券評価損	—	19,999
事業所移転費用	6,173	—
情報セキュリティ対策費	—	5,960
特別損失合計	6,173	26,151
税金等調整前四半期純利益	189,145	136,091
法人税、住民税及び事業税	81,060	52,047
法人税等調整額	△4,412	△926
法人税等合計	76,647	51,121
少数株主損益調整前四半期純利益	112,497	84,970
四半期純利益	112,497	84,970

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	112,497	84,970
四半期包括利益	112,497	84,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,497	84,970

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年11月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。これを受け、東京証券取引所における市場買付の方法により、平成25年11月14日から平成25年11月19日までに普通株式38,700株、79,995千円の取得を行いました。